

日刊ゲンダイ

<日刊>第10047号
3月9日(火)
2010年3月8日発行

企業価値検索サービス ユーレット アクセス上昇ランキング

(2月28日~3月6日)

は、06年12月発売の家庭用ゲーム機「Wii」(ウイイ)の国内累計販売台数が2月末までに1000万台を突破

したこと。ゲーム専門誌発行のエンターブレインによると、同社の「ニンテンドーDS」や「プレイステーション2」(ソニー・コンピュータエンタテインメント)に比べるとスローペースながら、これまでなかった体

た。4位にランクインした任天堂は、先週、5日続けた。海外の機関投資家の買いが、わんさか入ったもようで、先週は一時、1月高値2万6400円を上回る場面もあった。

	銘柄	取引所	株価(円)
1	トヨタ自動車	東証1部	3395
2	凸版印刷	東証1部	760
3	イオン	東証1部	909
4	任天堂	大証1部	26300
5	ベスト電器	東証1部	205
6	三菱商事	東証1部	2287
7	東芝	東証1部	446
8	大豊建設	東証1部	73
9	ホンダ	東証1部	3110
10	比較.com	東証マザーズ	81900

「Wii」1000万台超えの任天堂

でも、ゲーム機のトップブランドは強い。自動車ナンバ

自動車のトヨタは足踏みだ。投資家の注目が集まった銘柄がライバルの「プレイステーション3」にバグが発生するトランプルもあり、期待感が集まる中、さらなる業績アップの可能性も大きい。10年3月期で年間配当960円(うち09年9月期が270円)を予定しているのも魅力。

感型のソフトが人気で、購買層を広げたとみられている。

ユーレット 上場企業4000社の決算書を複数年にわたりデータベース化したサイト。売上高や営業CFなど、さまざまな角度から企業の経営を分析し、ワンクリックで他社と比較できる。経営方針の転換や経営リスクの高まりなど、市場が注目する銘柄のアクセスが増える傾向がある。